

1 8 陳 情 第 5 3 号	高田馬場第一保育園の廃園反対に関する陳情
付 託 委 員 会	福祉健康委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	平成 1 8 年 9 月 1 5 日 受 理、平成 1 8 年 1 0 月 3 日 付 託
陳 情 者	東京都新宿区高田馬場 _____ _____

(要 旨)

- 1 新宿区において、高田馬場第一保育園を廃園とせずに、公営のままで存続していただきたい。
- 2 新宿区において、保護者懇談会で話し合う前から決められていたスケジュールをそのまま実行するのではなく、保護者の意見を反映したスケジュールを策定していただきたい。

(理 由)

現在、新宿区が進めている民営化計画スケジュールでは、次の問題点があります。

- 1 民営化によって大幅な人件費の削減が行われるため、次のように保育の質が低下する。
 - (例) 職員の雇用不安定・過重労働等によって安定した保育環境が得られない。
 - 経験の少ない保育士の比率が増加して、行き届かない保育となる。
- 2 懇談会では、民営化が前提の説明が繰り返されただけで、保護者の同意を得ていない。
- 3 民営化は、園の建替えとは別に話し合いの機会を設けると説明されたが、実際には説明前の計画から何も変更がない。
- 4 入園時に民営化を知らされていない保護者の園児も民営化園に入る計画となっている。